

どんな薬？ ジェネリック医薬品

仙台第三高等学校

D-8班

序論

理由 ジェネリック医薬品という医薬品があることを知り、興味がわいたから。

目的 ジェネリック医薬品の特徴を知ることによって現在問題視されている高齢化社会の薬を使う現場において役立てることができる。

仮説 安さがメリットで、品質が落ち、安全性は低い
→あまり効き目がない。

まとめ・結論

- ・抑えられた金額でほかの活動ができる。
- ・品質は同じである。



普及率を上げるには…

<イメージの改善>

- ・ポスターで呼びかける

- ・インターネットでの情報発信

<自分たちができること>

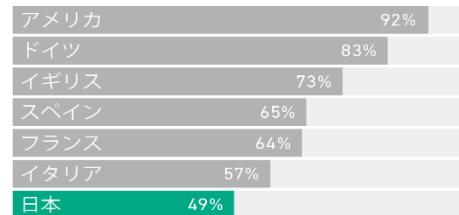
- ・薬局でジェネリック医薬品を買う。

- ・自分が使用する薬にジェネリック医薬品があるかどうかを知る。

材料と方法

医療用医薬品 — 先発医療品
ジェネリック医薬品…特許期間満了後に同じ成分で製造、販売される。開発費用が安い。

<ジェネリック医薬品の普及率>

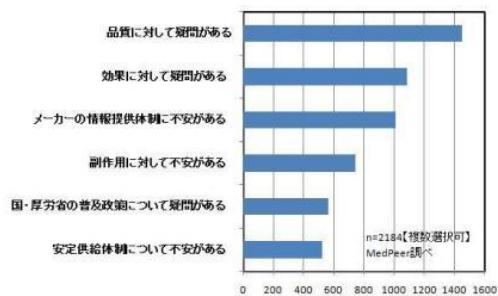


- ・他の先進国に比べて日本の普及率は低い。

- ・アメリカの約二分の一。

図1: ジェネリック医薬品の普及率 (1)

<国民のイメージ>



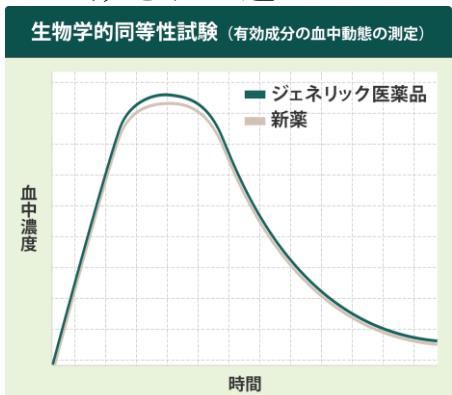
- ・日本人はジェネリック医薬品に対して疑問や不安を持つ人が多い。

- ・品質と安さに悪いイメージがある。

特許期間が終了してすぐに極端な安価で多種大量で販売されるため、「ゼロ品」とも呼ばれている。

図2: 国民のジェネリック医薬品に対する考え (2)

<効き目の違い>



生物学的同等試験とは…体内に吸収される薬の量と濃度は同等であるということを示している。

- ・先発医薬品とジェネリック医薬品の効き目にほとんど差はない。

図3: 先発医薬品とジェネリック医薬品の品質の違い (3)

<薬剤費の削減>



図4: 先発医薬品と後発医薬品の薬剤費の違い (4)

- ・国の一年間の医療費33兆円のうち7兆円が薬剤費である

- ・ジェネリック医薬品を使用した場合最大1兆円が削減できる。

結果・考察

ジェネリック医薬品は・・・

- ・見た目が先発医薬品と異なるので服用するのに不安がある人もいる。
- ・薬の値段があまり変わらないこともある。

などのデメリットがある。

しかし

- ・効き目と品質にほとんど差はない
- ・先発医薬品にないメリットがある
例えば…形状の変化、苦みを抑えるなどすることで飲みやすくなる。
- ・安価であることで医療費削減に大きくつながる

などのメリットもある。



他の先進国は普及率が高い。
日本もジェネリック医薬品を普及させるべきである

参考文献

- 1)ジェネリック医薬品とは https://www.daiichisankyo-ep.co.jp/whats_generic/ 第一三共エスファ株式会社
- 2)医師がジェネリック医薬品を処方したくない理由——民間調査 <http://wakarukaigo.jp/archives/1648> わかる介護相談センター 居宅介護支援事業所
- 3)効き目・安全性や品質は？ <https://www.sawai.co.jp/generic/knowledge/effective/> 沢井製薬
- 4)後発医薬品使用による薬剤費削減効果 <https://www.slideshare.net/tam0214tam/3-15063046> 寿都 そよかぜ薬局
- 5)薬を知りたい 中島 祥吉 P93 P95
- HOP! 薬剤師 ジェネリック医薬品のメリットとデメリット <https://www.hop-job.com/pharmacist/post-3488/>
- 医薬品クライシス 佐藤 健太郎 P118~123
- 薬の効き方・効かせ方 寺田 弘 P32~35